

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

9

月号

2026
vol.722



税理士法人

九州パートナーズ

KPC

Kyushu Partners Corporation

P 03-06 特集

青年経営者部会
垣根を越えて交流し、
未来を創造する経営者へ

P 10-12

開催に向け準備着々と
第32回福岡県中小企業
経営者フォーラム

P 07-09 21世紀型自立型企业づくり

成長へ投資し続ける会社
～社員目線で社内改革を進める～

税理士法人 九州パートナーズ

代表社員 安部 拓二 氏(福博支部)



福岡県中小企業家同友会
月刊 同友の
バックナンバー

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU



福岡県中小企業家同友会

指針 体系図

同友会の理念達成

垣根を越えて交流し、
未来を創造する経営者となる。

理念

使命・目指す姿
(青年経営者の志)

実現

実践・実行

青年経営者部会での活動

value

約束する価値
(青年経営者が学ぶこと)

切磋琢磨の自分づくり
積極果敢の人づくり
試行錯誤の組織づくり

spirit

大切にすべき精神
(青年経営者の行動指針)

1. 夢は熱く語るもの
2. 気遣いと遠慮は全く別
3. つながりは自分がはじまり
4. 上を向いて成長する
5. 時を共にする仲間へ感謝

2030青年経営者全国交流会の 福岡開催に動き出す！

「2025年の青全交に会員仲間たちと参加しました。中同協の歴代の青

一緒に汗をかきましょう



青年経営者部会 代表
安部 拓二氏
(税)九州パートナーズ

新代表・安部拓二氏に抱負を聞く！

年部連絡会代表を務めた方々のパネルディスカッションの分科会に参加しました。
そこで安部さんたちは「福岡同友会では青年部連絡会に所属する人数はそこそこいるのに、活動しているのはほんの一握りである。活性化するにはどうしたらいいですか」という質問を投げかけました。中野愛一郎さん(株イベント21・奈良同友会)が「その質問に応えましょう」と言って一刀両断。

青年経営者部会

垣根を越えて交流し、
未来を創造する経営者へ

取材II広報情報委員会 菅原弘

福岡同友会では45歳以下の会員は皆、青年経営者部会に所属し、支部の垣根を越えた青年経営者の交流をすすめています。
2026年度からの新体制のもと、2030青年経営者全国交流会の福岡開催をめざして、これから運動をすすめていこうとしています。青年経営者部会のいまをご紹介します。

青年経営者の志



福岡県中小企業家同友会
青年経営者部会

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙

税理士法人 九州パートナーズ
代表社員 **安部 拓二氏** (福博支部)



私が安部拓二さんをご紹介します！

インサイトマジック株式会社
代表取締役社長

新島 栄晃
(福博支部)



「真剣な人」。それが私の安部拓二さんへの第一印象です。
何度か、資金繰りのご相談をしたことがあります。震える声で現状を話すと安部さんは、鋭い眼光でメガネに手を当て、私の話にじつと耳を傾けてくれました。それはまるで名探偵コナンくんのように。ひとしきり聞き終えると、バシバシと核心を突く対策やアイデアを返してくるのです。緊張感のある時間。それでも一つひとつの言葉には温かさがあり、アドバイスはいつも的確でした。「この人は、私以上に私のことを本気で考えてくれている」——本当に、そう思えたものです。
でも、安部さんはそれだけの人じゃありません。お酒を飲んだり、お互い好きなサウナに行ったり。そんな時間になると、ここでは到底お聞かせできないちょっとしたバカな話から家庭の話まで、何でも語り合える仲になります。私たちはこれを「安部さんから拓二になる瞬間」と呼んでいて、肩書きを脱いだ一人の青年経営者の素顔が垣間見えます。
福博支部で、ほぼ同じ時期に入会。同じ時期にブロック長を務め、年齢も1つ違い。気づけば、戦友のような間柄になっていました。今期から青年経営者部会の会長としても全力で走り続ける安部さんの背中が、いつも私に強い刺激を与えてくれます。これからも、隣で競い合いながら、共に前へ進んでいきます。

現場からひとこと



地下鉄祇園駅すぐの(税)九州パートナーズを訪問しました。よい会社をつくろうの同友会理念に共感し、働く環境づくりを徹底してこられた様々な取り組みがよくわかる取材となりました。人材紹介会社からも「すごいですね。良い会社ですね」と言われるようになったそうですが「まだまだこれからです」と引き続き成長が止まらない九州パートナーズです。取材には福博支部の会員も駆けつけ、取材中は自支部ならではの鋭い質問もあり、取材後には仲の良い写真も撮れました。今回はこの自立型企業の取材だけでなく、青年経営者部会の特集も組んでおり、安部さんがたくさん登場する特別号になりました！(偶然です)

撮影・文 / 同友会事務局 長尾裕美

詳しくは7ページ「21世紀型自立型企业づくり」へ！

青年部活動の「真価」とは？

～安部代表の報告を聞いて～

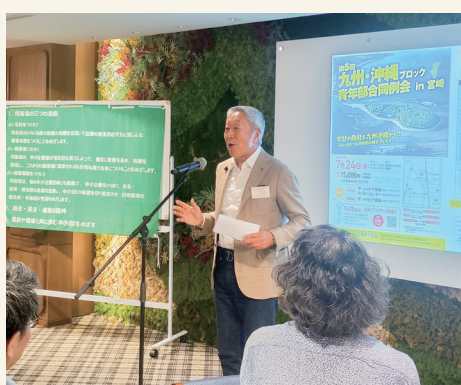
レポート＝倉本明彦(南支部)

多くの示唆に富む大変素晴らしい内容でした。

単なる「居心地の良い交流の場」からの脱却

部会の名称が「青年経営者部会」に変わるなかで、周囲から「青年部ではどのような活動をしているのか？」と問われる機会が増えた。安部代表は振り返ります。実は安部代表ご自身も、かつては自社のストレスを部会の楽しい空気で解消するような、いわば「いいとこ取り」の参加をされていたそうです。

しかし、現在の安部代表は「青年経営者部会は単なる交流の場ではなく、経営者が自己変革をする場所である」と断言されます。その背景には、ある真剣な取り組みがありました。



中同協幹事長の中山英敬氏(南支部)による激励

**覚悟の証、3期分の決算書を
開示し合った幹事台席**

転機となったのは、全国交流会(青全交)で他県の先輩経営者から投げかけられた厳しい一言でした。自らの行動の甘さに気づいた安部代表は、すぐさま幹事仲間7名とともに、お互いの会社の「3期分の決算書」をすべて開示し合う本音の合宿を敢行されます。

数字をもとに夜通し徹底的に議論を交わすなかで、仲間から「安部さん自身の言葉で、未来のビジョンを社員に伝えているか？」という本質的な問いを突きつけられたそうです。税理士という数字のプロでありながら、最も大切な「自らの熱い想い」を社内に発信

「汗をかいていないんじゃないですか。とにかく動け!」と激をとばしました。安部さん一行はうちのめされました。福岡に戻って、これからどうしようかと考えました。中山英敬さん(中小企業家同友会全国協議会・幹事長/福岡同友会・南支部会員)にも相談したと言います。そこで青全交の福岡開催のためのキックオフ例会をしようということになり、中野愛一郎さんに学びのある第一弾の報告をお願いしました。

2030年の開催への道のりは数々のハードルが待ち構えています。並大抵のことではありません。それでも福岡同友会青年経営者部会は挑戦をします。この機運を高めるためにも第2弾として9月にも例会を企画しています。覚悟を決めた安部さんは呼びかけます。

「福岡同友会の45歳未満の会員のみなさん、ぜひ例会に参加してください。私たちは本音で話し合い、組織をつくっていきましょうと取り組んでいます。2030年の青全交の福岡開催を目指して、一緒に汗をかこうではありませんか!」。



できていなかった事実にも、激しい衝撃を受けたと言います。

**経営者の変革が、
社員の主体性を引き出す**

合宿から戻った安部代表は、すぐに経営ビジョンを自分の言葉で文章にまとめ、社内会議で20分間、魂を込めて熱弁されました。すると驚くことに、社内の雰囲気が一変したそうです。社員の側から「組織をこのように変えましょう!」私たちが後輩の手下になりました。

す」と、主体的な意見が次々と飛び出すようになったとのことでした。

「経営者が目を背けていた課題に向き合えば、会社は必ず変わる」。

安部代表のこの言葉は非常に説得力があり、印象的でした。だからこそ、これからの青年経営者部会は、最初から熱量の高い人だけが突っ走る組織ではなく、「最初は温度差があっても、関わっていくなかで少しずつ『主体者』が増えていく組織」にしていきたいという、温かくも力強いビジョンが語られました。

最後に…大きな目標

「青全交の福岡誘致」に向けて

今後は、例会や他社訪問など、さらなる学びのチャンスを切り拓いていくとのこと。そして、部会が目指す最大の目標として、「青年経営者全国交流会(青全交)」の福岡誘致を掲げられました。

ただの交流に留まらない、経営者が自己変革を遂げるための貴重なヒントを学ばせていただきました。素晴らしい「活動報告会&卒業式」をありがとうございました。

汗をかく青年部活動が

自社と自分を変える

～主体者を生み出す組織づくり～

報告者

株式会社イベント21
代表取締役社長

中野 愛一郎 氏

(奈良同友会)

青年経営者部会主催によるオール福岡青年部6月例会が開催され、100名を超える会員が集いました。株イベント21の中野愛一郎氏による報告を抜粋してご紹介します。

奈良同友会から参りました(株)イベント21の中野愛一郎です。

父は創業以来16年連続の債務超過に陥っていて、私に会社を継いでくれと言ってきました。余命1カ月半と宣告

され、私はオヤジの人生を否定したくない気持ちから継承を決断しました。やりたいこと(ニューヨークに進出する…ビジョン)とやらねばならないこと(会社を継続させる…ミッション)を掛け合わせました。2007年のことです。

すぐに同友会に入り様々な学びがありました。

必死に働いて業績を上げ、社員に認められるようになりました。各種アンケートや表彰を受け客観的にも認められるようになりました。今の子どもたちにも「経営者になりたい」と思ってもらいたいと考えています。雇用して、地域に貢献して、商品・サービスで人々を笑顔にできるのですから。

(6Pにつづく)



自身の歩みについて熱く語る中野愛一郎氏

税理士事務所の法人化で
生き残り戦略を展開する「九州パートナーズ」。
社員から代表になった安部拓二さんは
同友会の学びを活かし社内改革を進めました。

成長へ投資し続ける会社 社員目線で 社内改革を進める



取引先との相談の様子
(写真右が秋吉博文さん)



税理士法人 九州パートナーズ
代表社員
あべ たくじ
安部 拓二 氏
福岡支部

取材＝広報情報委員会 文＝菅原弘(東支部) 写真＝長尾裕美(事務局)

安部さんの生い立ち

今回の取材は税理士法人九州パートナーズの代表社員・安部拓二さんです。前身の秋吉会計事務所(代表・秋吉博文さん)を承継し、法人化させました。

安部さんは1985年宗像市で安部家の次男として生まれます。福岡高校、慶應義塾大学と進み、楽天(株)に就職します。『中小企業を元気にする』という考え方に共感しました。楽天市場事業部に配属され営業職を務め、高いノルマに必死でくらいついていました。出店している加盟店の経営者とコミュニケーションを取っていると、「税理士の先生がね…」「税理士からこう言われている…」と、よく耳にしました。税理士さんが中小企業の経営にアドバイスをしているのです。安部さんの関心を大いにひきつける存在でした。そこで税理士になることを

決意しました。

楽天(株)を退職し専門学校で学び始めます。同時に転職のための合同説明会にも参加しました。そこで出会った秋吉会計事務所は、他の事務所とは雰囲気の違いを感じながらも、『お客様の財務を強化する』というしっかりした方針を持っていると感じました。

安部さんは就職希望し、入社することとなりました。2011年のことです。

法人化へ

前社ではノルマに追われていましたが、新しい会社ではノルマはなく、社員の自主性を重んじて、お客様との対応は任されていた。

安部さんは仕事のかたわら、税理士を目指して勉強に励み、2019年税理士に合格します。

税理士業界は、人手不足や高齢化で廃業やM&Aが加速すると考えられます。

中野愛一郎氏の報告要旨

理念実現に必要な3本柱

■ビジネスモデル

マンパワーには限界があります。ホームページを自社で作成し、会社にも見積もり依頼が来るような仕組みにしました。今では大手を含め多数の見積もり依頼が来ます。

■採用

若者に選ばれる会社創り。若者が活躍できる会社創り。地域に雇用を生み出し地域に貢献する会社創り。

■全社一体化

綱引きのように、「ヨイショ！」のタイミングで全員が同じ方向に力を合わせるのです。

「ビジョン」と「ミッション」を合わせることを大事にしながら、企業文化で強い組織づくりを目指しています。当たり前のことをやれば、いい人が集まりいい結果が出て人を成長させます。

人を大切にする「フェーズ」

- 1、自分のため
- 2、お客様のため
- 3、仲間のため
- 4、地域のため
- 4.5、未来のため

成文化すること、やり続けることです。コロナ禍は売上げが落ちました。しかし社員に対して毎日「社長をニュース」を発信して社員のモチベーションの維持に努めました。



座長を務めた(株)イナバの稲葉雄大氏(久留米支部)

働きがいとは、やりがい×働きやすさです。「働きがい」をつくる4項目

- 1、人財育成
- 2、コミュニケーション
- 3、自分事として働く
- 4、ともに生きる価値観

同友会における青年部

同世代や若い世代がいい会社を創るとモチベーションが上がる。「頼むから青年部に入れさせてくれ」という組織をつくる。そのために汗をかけ！

イベント21の経営理念

you happy, we happy!
You happy (三方よしのhappy)
買い手(お客様)、売り手(自分=仲間=会社)、世間(家族=地域社会=日本=世界=宇宙)
We happy! (物心両面のhappy!)
自分と自分の周りの大切な人たち(=We)に物心両面のhappy!

■物心両面

物とは、安心、つまり満たされた毎日を過ごすために笑顔を実感できる喜び。
心とは、若者、つまりなりたい人に近づける成長を実感できる喜び。

■ビジョン

圧倒的に面白くて強くて良い会社を創って、夢と希望でこの世界を鼓舞する。



取材に駆け付けた福博支部の
会員仲間のみなさん

秋吉さんと安部さんは『法人化』することが強みになると考え、翌2020年法人化を図ります。そして安部さんが代表社員（秋吉さんは総括代表社員）になりました。

これは後の支部例会で秋吉さんが明かしたことですが、資格を取得すると独立していくことが多い業界で、安部さんとは理念を共有できると考え後継者にしたとのことでした。

安部さんも「秋吉さんというスーパーマンの真似はできませんが、考えを踏襲

しつつ自分のスタイルを具現化していきたいと思いました」。お客様に何かがある一番に駆けつけるのは秋吉さんです。一方で、トッポダウンで会社を運営していたため、ボトムアップにしていこうというのが安部さん流です。変えていくところと変えないところを明確にしていきました。

法人化してから少しずつ社員も増え、国税局のOBも入社してきました。中小の税理士事務所としては珍しく『国際部』を立ち上げ、国際取引を行う中小企業に對して多言語で本格的な対応をすることになります。また弁護士法人や社会保険労務士と一緒に仕事をするようにしました。こうして九州パートナーズは船出していきました。

経営理念

同友会には2019年に後継者として入会します。経営理念は秋吉さんが考え

たものを継続して掲げています。

1 お客様が安心して経営して頂けるための専門家サービスを提供します。
2 働く社員の幸せを追求します。
3 社業を通じ、地域の発展に貢献します。

お客様に対し

お客さまの財務強化という方針は変わりません。

「税理士事務所経営においては製販分離という考え方があります」と安部さんは説明してくれました。

製販分離とは、商品やサービスの製造と販売の機能を組織的に役割分担させる経営の考え方です。九州パートナーズにおいては、製造（主に記帳代行など）は内勤の社員（業務サポート部）が担います。業務サポート部では標準化を図りながら、給与計算代行や申請書作成など多能工化して生産性と効率のアップを目

指します。

一方、販売では大卒の顧客対応方針を策定することにとどめて、業務の標準化は図りません。標準化すると仕事に限られてお客様の要望に必ずしも応えられない場合があるからです。伴走型と言ってお客様に寄り添い、要望に沿った仕事をしています。

お客様から資料をお預かりして、月次報告では進捗状況を報告するとともに、必ず未来（ビジョン）の話をしています。お客様側も相談する内容を留意するようになりました。将来、資金繰りが必要になることが予想される場合は、あらかじめ金融機関を紹介することもあります。

また経営計画書を作成したいというお客様には、作成する目的は何なのかを確認します。単に金融機関へ提出用なのか、将来会社をよくしたいということかによって対応も変わってきます。

す。ここでも同友会の学びが生きてきます。

社員に対し

安部さんは、働く環境の改善を図りたいと考え、社労士からデューデリジェンスを受けることにしました。労務などの項目に対し、問題点を明確にすることで、働く時間管理や給料体系が明確になっていないことが指摘されました。そこで自らが先頭に立ち、これらの課題に対処していきました。「今では残業もだいぶ減りました」と語ります。また、ある社員が入社した時にお世話になっていた人材派遣の会社が、フォロアップしており、九州パートナーズは入社当時話していた条件に偽りが無いとお墨付きをいただきました。資格取得を目指す社員にも応援体制を築いています。

「じつは……」と前置きして、安部さんは話します。

「入社当時、社内で飲み会がなかったんです。そこで私は『忘年会の強制参加』を打ち出しました。その代わり、その時間は勤務時間扱い、費用も会社持ちとしました」。コミュニケーションを取るのが目的です。今では浸透し、社内のコミュニケーションもよりよくなっていると言います。

地域に対し

前述のように法人化することでも生き残り戦略としています。人手不足やスタッフの高齢化が進む中でM&Aが加速しています。「M&Aをする基本的な考え方は、その事務所が地域密着であるかどうか、なくてはならない企業であるかということです」。理念の地域貢献に通じる考え方です。

また国際都市を目指す福岡市において、同社に国際部があることは地域貢献になっていると考えています。

同友会活動

同友会活動を通して、安部さんは改めて『よい会社をつくろう』という目的の良さを痛感しています。そしてこの度、青年経営者部会代表に就任しました。目指す目標は2030青年経営者全国交流会の福岡開催です。今年6月には、奈良同友会の中野愛一郎さんを迎えオール福岡青年部として例会を開催しました。

また青年経営者部会の有志7人で決算書を持ち寄り合宿を行いました。その中で二又雄太郎さん（株）FURNCTION・青年支部）から、「安部さんのところは、どんな会社になりたいの？それを社員さんに示すには、秋吉さんが会社からいなくなつてからでは遅いんじゃないか」と指摘されました。目からウロコが落ちる思いでした。こんなことが重なって安部さんは改めて自分の言葉

で、会社のトップとして自社をどうしたいのかを成文化しました。そしてそれを会議で報告したのです。「その日に行ったグループ討議ではものすごく活気があつて感動しました」と振り返ります。

「秋吉さんと私は血のつながりはありません。今後会社を存続させるにあたり、次のリーダーのことも考えて、育てていかなければなりません」。

改めて経営者の覚悟を決めています。

成長への投資を続ける会社

取材の最後に、安部さんの考える自立型企業についてお伺いしました。

「成長への投資を続ける会社だと思います」と答えていただきました。

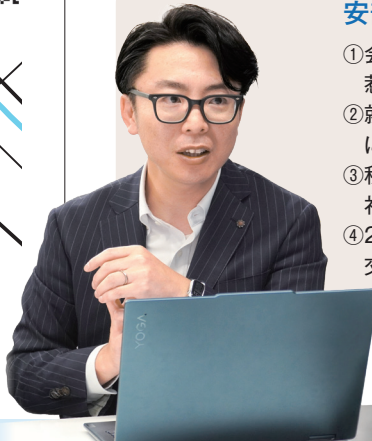
成長への投資を続けるためには、安定的に会社に利益を残すことができるようにならないといけません。

税理士法人 九州パートナーズ

創業 2020年
住所 福岡市博多区祇園町1-40
大樹生命福岡祇園ビル2階
電話 092-710-6010
社員数 21名
事業概要 税理士、社労士等専門サービス。
企業の財務健全化サポート、創業
支援、成長支援、お悩みごと解決

企業情報

<https://www.akiyoshi-kaikei.jp/>



安部さんのAction

- ①会社員時代、取引先の中小企業を支える税理士の存在に惹かれ、税理士になることを決意。
- ②就職説明会で秋吉会計事務所に惹かれて入社。2019年に税理士となり事務所を法人化。
- ③秋吉さんと理念を共有しながら、自身のスタイルの具現化へ。社員の働く環境改善とコミュニケーションの強化をすすめる。
- ④26年度から青年経営者部会代表に就任。2030福岡青全交実現を目指して始動。

開催に向け
準備着々と

自ら 掴みとれ!

中小企業の希望は同友会から生まれる

第32回

福岡県中小企業 経営者フォーラム

2026
10/23 FRI 13:00-20:00 受付12:30~

受付 12:30~
TKPエルガーラホール 8F

基調講演 13:00-14:40
TKPエルガーラホール 8F

分科会 15:00-18:00
TKPエルガーラホール 7F
TKPガーデンシティPREMIUM
天神スカイホール 16F

交流会 18:30-20:00
TKPエルガーラホール 8F

第32回福岡県中小企業経営者フォーラムを10月23日（金）、TKPエルガーラホールにて開催します。今年のテーマは「自ら掴みとれ！～中小企業の希望は同友会から生まれる～」です。

基調講演では宮崎由至氏を迎え、激変する経営環境の中で未来を切り拓く経営者の実践を学びます。また、6つの分科会では「人を生かす経営」「経営指針」「自立型企業づくり」「地域づくり」など、多彩な実践報告とグループ討論を通して、自社経営を見つめ直す学びの場を用意しています。懇親会では県内各支部の仲間との交流も深まり、新たな気づきや実践につながる機会となります。

ぜひ会場で、自社の未来を切り拓くヒントと希望を、自ら掴み取りましょう。

副実行委員長 持田 恭央(南クリーン彩花・南支部)

2026年経営者フォーラムの 目指すところ

実行委員長 森 仁志(和新工業(株)東支部)

全国交流会のような学びを福岡で経験できることをコンセプトに1984年からスタートした中小企業経営者フォーラムも32回目を迎えます。新型コロナを経て、経営者フォーラムのやり方が変わり規模を縮小し、準備期間も半年は

どと短い中での開催となっていますが、支部を超えた全県の大々な行事としての位置づけは変わっていません。

第32回（2026年）のテーマを「自ら掴みとれ！～中小企業の希望は同友会から生まれる～」としました。外部環境による経営環境の変化が大きい中で他力本願ではなく、自ら考え、自ら動き、自ら掴みとする姿勢が求められているのではないかと。そのヒントや学びは同友会にあるという想いでテーマをフォーラム実行委員会メンバーで決定しました。

現在、フォーラム実行委員会メンバーは福岡県全支部から総勢50名に参画してもらい、毎月1回のフォーラム実行委員会には4推進本部の方々を含め、毎回30名以上の参加人数で、非常に元気と活気ある委員会になっています。

まずはフォーラム実行委員会を

メンバーが自社の経営課題のヒントを得られる場として自分事として捉えること、そして自分たちが楽しんで作り上げていくことでフォーラム当日に来ていただく皆さんに学びがあった、来てよかった、来年も行きたいと言っていた、準備を進めています。

毎年、経営者フォーラムにご参加いただいている会員さんはもちろんですが、まだ参加されたことのない特に会歴の浅い会員さんにも参加していただける基調講演・分科会・交流会の内容を目指しています。

700名の参加目標を全支部を巻き込んで達成し、フォーラムの魅力を実験いただければと考えています。



担当分科会ごとに分かれて企画を検討

「明日から実践しよう」に つながるフォーラムへ

副実行委員長 佐藤 美智子(南佐藤工業所・西支部)
副実行委員長 裏西 邦夫(泰栄自動車販売(株)福友和支部)

今年のスローガンのもと、全支部のフォーラム委員が毎月委員会を重ね、企画立案から報告者との打ち合わせ、分科会構成、当日の

運営まで議論を重ねています。参加者が自社の課題と向き合い、「明日から実践しよう」と行動につながるフォーラムづくりを進め



第32回経営者フォーラム実行委員会メンバー

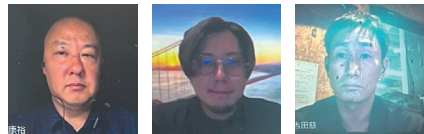
7月23日(木)開催
参加した新会員▶15人

NEXT

9月26日 土 14:00~17:00

※お昼の開催です。

ご参加を
お待ちしております。



実行委員会の様子

同友会には、成功だけでなく失敗や苦勞も率直に語り合い、ともに学び成長できる仲間がいます。私たち委員も活動を通じて多くの刺激を受け、経営者としての視野を広げてきました。

変化の激しい時代だからこそ、自ら学び、行動し、仲間と未来を切り拓く力を育む場として、多くの皆さまと学び合えることを心より楽しみにしております。

実行委員会での企画ポイント！

副実行委員長 二宮輝昭(株)Level up・博多支部

第32回を迎える「2026年経営者フォーラム」のリーフレットに採用したこの赤は、経営に懸ける情熱と挑戦する勇気を表しています。そして、大きく掴もうとする手には、希望は誰かから与えられるものではなく、自らの行動で掴みとるものだという「自ら掴みとれ！」を表現した手のデザインを採用しています。これは、実行委員全員の強い思いを込め形にしたものです。

フォーラムのサブタイトルを「中小企業の希望は同友会から生まれる」と掲げました。

基調講演報告者の選定は、このテーマを体現する報告者として株

式会社宮崎本店の宮崎由至氏(三重同友会相談役理事)をお願いしました。宮崎さんの実践から、時代を読み解く力、変化を恐れず挑戦する姿勢、そして中小企業が希望を持って未来へ進むためのヒントを学ぶことができると思います。

基調講演終了後は、第2部として6つの分科会を開催します。「人を生かす経営とは」を軸に「事業拡大、会社が変わる、人材育成、地域との連携」、「金融機関との意見交換」や「伝統工芸を継ぐ企業」など、それぞれ異なるテーマを設定しており参加者の皆様には、ご自身の課題や関心に合わせて希望

する分科会を一つ選んでご参加いただけます。

フォーラムの締めくくりには交流会(同会場)を開催します。基調講演や分科会で得た学びを振り返り意見を交わすことで、さらに深める場として考えています。



実行委員会後の懇親会でチームワークもバッチリ

経営者一人ひとりが未来への一歩を踏み出す
きっかけとなることを願っています！

2026年度 第3回 理事会議事録

理事会議事録の詳細はe.doyuの「文書管理」にある「理事会議事録」にてご覧ください。

開催日時 7月22日(水) 14時30分~17時56分

出席数 35名(出席率92.1%)

会場 KMMビル第4会議室

議長 重松 和孝

【審議事項・協議事項】

1 入退会審査

入会16名、退会33名(うち未収あり退会4名)、休会1名が承認され、7月承認会員数は2,431名となった。また移籍3名が確認された。

2 退会による債権放棄について

会費未納退会者の行事参加費について債権放棄することが承認された。

3 「全体構想」について

代表理事及び各担当副代表理事より①「組織」について、進捗報告と②「活動」工程表について、進捗報告及び意見収集がされた。継続協議。

4 理事会の開催方法について

前回理事会にて理事会の開催方法について意見が出された。その件について意見交換をした。

5 今後の定時総会設営等について

今後の定時総会開催について、従来は隔年で福岡地区開催とし、福岡地区開催以外の年を福岡地区以外の地区で持ち回りとしていたが、2029年以降は4地区とも4年に1回での開催としたい。また企画・決定の流れについて、開催時期、会場、対象、規模、目的、テーマ、参加費については正副代表理事会で企画立案し、理事会で承認、地区で報告確認。基調講演(分科会)や交流会、オプションについては地区会で企画立案・承認し、理事会で報告確認とすることを提案され、審議の結果、総会の企画・決定の流れについて承認された。今後の定時総会開催については継続協議となった。

6 企業づくりより

企業変革支援プログラムVer2の登録状況は、250名目標に対し、現在124名と報告があった。また登録率が上がっている支部の取り組みについて共有された。

7 研修本部より

役員研修部員の選出および会議への参加要請が依頼された。

8 経営者フォーラム実行委員会より

参加目標を基調講演・分科会700名、交流会300名、参加費は基調講演・分科会は無料、交流会は8,000円とすることが承認された。

9 会員企業の動き

■ 経営革新計画承認企業

●2026年6月(県72件/うち同友会会員企業6件)

※累計で福岡県全体では10,355件、会員企業は延べ608件です。

・(株)亀室本社亀草庵 藤江 敬子さん(のおがた支部)

<内容>アンチ・ドーピングに配慮した発酵食品によるアスリート市場開拓モデルの構築

・くらしいきいき(株) 掛江 一也さん(西支部)

<内容>発酵由来原液の製造と来店型健康相談を組み合わせた継続提案型販売モデルの構築

・宮田織物(株) 吉開 ひとみさん(福友和支部)

<内容>海外市場におけるパートナー開拓による海外展開の取組(BtoB)

・大坪 GSI(株) 大坪 尚宏さん(有明支部)

<内容>アップサイクル製品の開発と販路開拓事業

・(株)LDM 徳田 康生さん(博多支部)

<内容>非公開

・(株)クロキ 黒木 千佳さん(久留米支部)

<内容>食肉卸会社が挑む廃棄予定の豚脂と地元みかんを用いたスキンケアアクリムの開発

■ 報道記事など

●2026年6月24日 西日本新聞

(株)アーキテックス 栗山 浩さん(南支部)

●2026年6月30日 西日本新聞

(株)タケノ

●2026年7月1日 有明新報

(肉やらかんやら 猿渡 隆也さん・大牟田支部)



人を生かす本部経営推進本部

4金

労使見解学習会
14:00～17:00
リファレンス駅東ビル会議室V-1
福岡市博多区博多駅東1丁目16-14
リファレンス駅東ビル5F
☎ 092-432-0058
なぜ社員との関係が変わると会社は強くなるのか
～労使見解に学ぶ「人を生かす経営」～
■ 有田 三千子 氏
株式会社三住建設 代表取締役
(大阪同友会)

同友すばる委員会

5土

事業承継塾第3講
14:00～17:00
電気ビル本館 地下2階 7号会議室
福岡市中央区渡辺通2-1-82
☎ 0120-222-084
事業承継の税制
■ 江越 雄大 氏
株式会社博水 後継者(西支部)
■ 林田 美優 氏
株式会社吉開のかまぼこ
代表取締役社長(会外)

青年経営者部会

10木

第2回オール福岡青年部
18:30～21:00
天神ビル10号会議室
福岡市中央区天神2-12-1
☎ 0120-323-920
青年部活動を通じて「圧倒的な発展につなげた」不離一体の経営とは
～売上7,000万から16億への飛躍!
学びを成果に変えてきた実践報告～
■ 手塚 良太 氏
有限会社テツ力精機 代表取締役
(長野同友会)

経営労働委員会

14月

第34期経営指針作成セミナー
18:30～20:30
振興センター301
福岡市博多区吉塚本町9-15-3F
☎ 092-686-1234
指針発表会

15火

青年支部9月例会
19:00～21:00
アクア博多 B会議室
福岡市博多区中洲5-3-8-3
☎ 092-263-4770
トップダウン経営から、従業員と向き合う経営へ
■ 鈴木 哲也 氏
株式会社ヒドレーディング
代表取締役社長(福博支部)

15火

玄海支部9月例会
18:30～21:00
天神ビル11号会議室
福岡市中央区天神2-12-1
☎ 0120-323-920
経営指針を実践した10年間の劇的変化
想いを言葉にすることから、強い会社づくりは始まる
■ 河野 広樹 氏
有限会社ヒロテック 代表取締役(福博支部)

15火

飯塚支部9月例会
18:30～21:00
のがみプレジデントホテル
飯塚市新立岩12-37
☎ 0948-22-3840
同友会を知る会
■ 橋口 哲郎 氏
株式会社サンスガーデン代表取締役
(飯塚支部)
■ 重松 和孝 氏
有限会社コンサルティングオフィス
代表取締役(飯塚支部)

15火

北九州支部9月例会
18:30～21:00
コムシティ大会議室
北九州市八幡西区黒崎3-15-3
☎ 093-641-9360
WEB会議システム「Zoom」
(ZoomミーティングID等は別途連絡)
選ばれ続ける会社へ
企業価値を生み出す経営理念
■ 田中 聡 氏
株式会社リライブ 代表取締役(会外)
■ 三賀山 史朗 氏
株式会社リライブ 後継者(北九州支部)

15火

福友和支部9月例会
18:20～20:45
アクア博多 A会議室
福岡市博多区中洲5-3-8
☎ 092-263-4770
WEB会議システム「Zoom」
(ZoomミーティングID等は別途連絡)
「私がやる」から「社員が動く」会社へ
■ 下峯 典子 氏
株式会社Bullion 代表取締役(福友和支部)

15火

かすや支部9月例会
18:30～21:00
博多バスターミナル会議室
福岡市博多区博多駅中央街2? 1
☎ 092-474-5280
アイコトバは家族の幸福な『とき』をカタチに
～クレドから生み出す新商品戦略～
■ 西田 朋之 氏
株式会社 Re クリエーション 代表取締役
(有明支部)

15火

**大牟田支部9月例会
(同友会を知る会)**
18:30～20:20
えるる(大牟田市新栄町6-1)
☎ 0944-52-5285
同友会と私
■ 猿渡 隆也 氏
AT-FACTORY 肉やらかんやら 代表者
(大牟田支部)

15火

博多支部9月例会
18:30～21:00
天神チクモクビル
福岡市中央区天神3-10-27
☎ 092-715-3250
学びの種は気づきから
気づいたから生まれた変化
■ 上野 優 氏
T&K 株式会社 執行役員(博多支部)
■ 福田 竜太 氏
株式会社カチアガル福岡支部
代表取締役副社長(博多支部)

15火

糸島支部9月例会
18:30～21:00
波多江コミュニティセンターはたえ館
糸島市池田216 番地1
☎ 092-322-1614
社員満足度が会社を成長させる
～離職の少ない組織づくりから学ぶ経営のあり方～
■ 栗山 浩 氏
株式会社アーキテックス 代表取締役(南支部)

16水

西支部9月例会
18:30～20:45
アクア博多 A会議室
福岡市博多区中洲5-3-8
☎ 092-263-4770
中小企業経営における法務管理
知らない間に大きくなる社内外のトラブル。
会社を守る経営者の法務力と、おかしいに
気づく観点を。
■ 古賀 祥多 氏
古賀祥多法律事務所 代表者(西支部)
■ 向原 栄大朗 氏
向原総合法律事務所 弁護士(福友和支部)

16水

東支部9月例会
18:00～21:00
ホテルクリオコート博多
福岡市博多区博多駅中央街5番3号
☎ 092-472-1111
組織・仕組みづくり
～プレイヤーからビジョンを描く経営者へ～
■ 林 直輝 氏
輝翔法律事務所 所長(福博支部)

16水

田川支部9月例会
18:30～21:00
田川青少年文化ホール 研修室
田川市平松町3-36
☎ 0947-44-6470
あてにしかてにされる関係性をつくろう!
～スタッフを変えるんじゃない、自分が変わるのだ!～
■ 藤川 清三 氏
有限会社清川テント工業 代表取締役
(田川支部)

17木

福博支部9月例会
18:00～20:30
天神チクモクビル 大ホール
福岡市中央区天神3-10-27
☎ 092-715-3250
あきらめずに、本気でやる!
厳しい現実にも夢と情熱を添えて
■ 梅木 竜一 氏
株式会社トータルフード 代表取締役
(福博支部)

17木

のおがた支部9月例会
18:30～21:00
ユメニティのおがた
直方市山部364-4
☎ 0949-85-1007
会社が潰れるかもしれない。その時、私は
"何"を学んだのか
～どん底から四カ月で黒字化。年商2倍を
実現した経営者の決断～
■ 船川 大十 氏
株式会社 Always 代表取締役
(のおがた支部)

17木

ひびき支部9月例会
18:30～21:00
コムシティ大会議室
北九州市八幡西区黒崎3-15-3
☎ 093-641-9360
理念経営を続けてきて、わたしたちの今が
ある未来がある
■ 大熊 充 氏
うきはの宝株式会社 代表取締役社長
(りょうちく支部)

17木

福友愛支部9月例会
18:30～21:00
アクア博多 A会議室
福岡市博多区中洲5-3-8
☎ 092-263-4770
WEB会議システム「Zoom」
(ZoomミーティングID等は別途連絡)
挑戦は、一人で始められる。未来は、一人でつけない。
志で人を突き動かすリーダーとは
■ 牛島 智絵 氏
株式会社 pono 代表取締役 CEO(福友愛支部)

17木

りょうちく支部9月例会
16:00～17:00
株式会社東洋硬化 本社・工場
久留米市津福本町1978-1
☎ 0942-34-1387
「現場に学び、世界とつながる経営」
～東洋硬化・小野賢太郎社長に聴く、
設備投資とウクライナ復興支援のリアル～
■ 小野 賢太郎 氏
株式会社東洋硬化 代表取締役社長
(久留米支部)

17木

筑紫支部9月例会
18:20～20:50
筑紫野市生涯学習センター
筑紫野市二日市南1-9-3
☎ 092-918-3535
老舗企業に学ぶ変化することの大切さ
■ 竹谷 聖 氏
占部大観堂製菓株式会社 取締役(東支部)

17木

中央支部9月例会
18:20～20:40
天神チクモクビル
福岡県福岡市中央区天神3-10-27
☎ 092-715-3250
ピンチをチャンスに変える「不屈の情熱」
～失敗のリアルな教訓から学ぶ、
次の一步を踏み出すためには～
■ 高城 和幸 氏
和やか株式会社 代表取締役(中央支部)

18金

久留米支部9月例会
18:30～20:40
ハynesホテル久留米
久留米市天神町1-6
☎ 0942-32-7211
事業を未来へ ～地域特性を把握した経営～
■ 武内 啓太郎 氏
株式会社中津レンタリース 代表取締役
(大分同友会)
■ 小川 尊弘 氏
株式会社小川製作所 後継者(久留米支部)
■ 郡 孝宏 氏
プラスワン株式会社 後継者(久留米支部)

企業連携推進委員会 FAST

25金

FAST 9月例会
18:20～20:30
福岡同友会事務局全体会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15
福岡県中小企業振興センタービル11F
☎ 092-686-1234
ランチェスター戦略×中小企業
小さな会社が業績を上げる連続セミナー
営業地域戦略:勝てるエリアの決め方
■ 深見 信吾 氏
深見経営株式会社 代表取締役
(東支部)
■ 久米 純矢 氏
株式会社 AISIC 代表取締役(南支部)

フォローアップ部会

26土

**新会員フォローアップ
セミナー**
14:00～17:00
振興センター403
福岡市博多区吉塚本町9-15-4F
☎ 092-686-1234

27日

有明支部9月例会
16:00～18:30
ハynesホテル久留米
久留米市天神町1-6
☎ 0942-32-7211
1.有明支部長が福岡同友会の歴史を語る
2.落語家という職業について
～宮尾卓がいかにして真打桂伸衛門・
落語家になったか～
■ 濱田 満広 氏
株式会社濱田設備 代表取締役
(有明支部)
■ 宮尾 卓 氏
桂伸衛門 代表者(有明支部)

29火

南支部9月例会
17:00～19:30
アクア博多 A会議室
福岡市博多区中洲5-3-8
☎ 092-263-4770
WEB会議システム「Zoom」
(ZoomミーティングID等は別途連絡)
会社を遺すとは何を遺すことか
事業承継から考える会社の未来
■ 須藤 司 氏
農薬人 所長(のおがた支部)



月刊
同友

9
月号
2026
vol.722

会員
トピックス



企業連携推進委員会FASTのご紹介 会員同士の連携で、 業績アップを すすめませんか？

文・写真：企業連携推進委員会

副委員長 古川 淳一（有）ニッコー・ネット/博多支部



深見信吾さん

企業連携推進委員会（FAST）は、会員同士で学び、実践し、実践報告に対してお互いにフィードバックをする形で、新商品開発や営業力アップを中心に会員間の連携により、業績アップを目指す委員会です。FASTはFukuoka Active Success Teamの略です。

今年は「ランチェスター戦略×中小企業」と題して、毎回30分、東支部の深見信吾（株）深見経営）さんが講師としてミニセミナーを行っていただき、ランチェスター戦略を一つ一つ学び、弱者の戦略をしっかりと身に付けていきます。我々メンバーは、徹底的に弱者の戦略を学び、それを実践することで、自社よりも強い会社と戦っていけるようになります。

その実践報告として、毎月1名が自社の現在の商品開発や営業展開などをお話いただき、併せて現在の悩みやアドバイスが欲しいこと参加メンバーに伝えます。その後、参加メンバーから質問、アドバイス、時に叱咤激励などのフィードバックをもらいます。といってもそんなに怖いものではないので安心してください。

そのアドバイスは参加メンバーがアドバイス記入フォームに記入して、それを実践発表者にお渡しします。その中から実際に商取引や紹介なども発生してい

FAST例会の主な内容

ランチェスター戦略ミニセミナー	30分
メンバーの自社の実践報告	20分
参加者からの質問・フィードバック	30分
新メンバー・発言なかった方の自社紹介	20分



大坪 勇二さん

ます。まだご参加いただいていない方はぜひ一度ご参加ください。

7月例会は、株式会社ソーシャルワークシェアリングの大坪勇二さん（会外）の発表でした。「AI社員」というサービスで、これまでに社員にやってもらっていた仕事の大半をAIに任せる仕組みを導入するコンサルティングのご提案でした。AIの進化のすさまじさを感じました。参加メンバーも細かい部分までの質問をされていたのが印象的でした。

2026年9月1日発行（毎月1回・1日発行）

福岡同友会

<https://www.fukuoka.doyu.jp/>

アンケートにご協力ください 回答締切 9月30日（水）

月刊同友会では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。

よろしければQRコードからアンケートにお答えください。（所要時間 4分）



一般社団法人 福岡県中小企業家同友会

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366